

授業科目及び単位数

日本文学・書道文化専攻

専門分野	授業科目名	必修	選択	教職専修免許			備考
				中国	高国	高書	
日本文学・日本文化史	古代文学特論A		2	○	○		集中講義
	古代文学特論B		2	○	○		集中講義
	中世文学特論A		2	○	○		
	中世文学特論B		2	○	○		
	近世文学特論A		2				
	近世文学特論B		2				
	近代文学特論A		2	○	○		
	近代文学特論B		2	○	○		
	日本語学特論A		2	○	○		
	日本語学特論B		2	○	○		
	国語教育特論		2	○	○		
	文芸創作・評論特論		2				
	古代史特論		2				
	戦国時代史特論		2				
	中世・近世史特論		2				
	近代史特論		2				
日本文学と書特論			2	○	○	○	
中国文学と書特論			2	○	○	○	
東洋文化と書特論			2	○	○	○	隔年開講
文字学特論			2				隔年開講
美学・美術史特論			2	○	○	○	
書道文化	書道芸術学特論		2			○	隔年開講
	書道史特論（中国）		2			○	隔年開講
	書道史特論（日本・朝鮮）		2			○	隔年開講
	漢字書法特論A		2			○	
	漢字書法特論B		2			○	
	かな書法特論ⅠA		2			○	
	かな書法特論ⅠB		2			○	
	かな書法特論ⅡA		2				
	かな書法特論ⅡB		2				
	調和体書法特論		2			○	
	篆刻法特論		2			○	隔年開講
	書写教育特論		2			○	
	書道教育特論		2			○	
	書道生涯学習特論		2			○	
デザイン書道特論		2					
文房四宝研究		2					
特別演習Ⅰ	2		佐伯 雅宣、佐々木義登、須藤 茂樹、 太田 剛、森上 洋光				
特別演習Ⅱ	2						
特別演習Ⅲ	2						
特別演習Ⅳ	2						
計	8	74					

国際文化専攻

専門分野	授業科目名	必修	選択	教職免許	備考
				中・高英	
文学・文化分野	西洋思想特論		2	○	
	国際文化特論		2	○	
	比較文学・文化特論		2		
	ジェンダー特論		2		
	英語文学特論Ⅰ（文学と歴史）		2	○	
	英語文学特論Ⅱ（フィクション）		2	○	
	英語文学特論Ⅲ（文学とメディア）		2	○	
	英語文学特論Ⅳ（児童文学）		2	○	
	中国語・中国文化特論		2		
	韓国語・韓国文化特論		2		
言語・コミュニケーション分野	言語学特論Ⅰ		2		隔年開講
	言語学特論Ⅱ		2		隔年開講
	英語学特論Ⅰ		2	○	
	英語学特論Ⅱ		2	○	
	異文化間コミュニケーション特論		2	○	
	英語音声学特論		2	○	
	Oral CommunicationⅠ		2		
	Oral CommunicationⅡ		2		
語学教育分野	日本語教育特論Ⅰ		2		
	日本語教育特論Ⅱ		2		
	日本語教育特論Ⅲ		2		
	英語教育特論Ⅰ		2	○	
	英語教育特論Ⅱ		2	○	
	小学校英語教育特論		2		
	特別演習Ⅰ	2		阿部 曜子、谷口 薫、富山 晴仁	
	特別演習Ⅱ	2			
	特別演習Ⅲ	2			
	特別演習Ⅳ	2			
	計	8	48		

1. 修了に必要な修得単位数は、特別演習8単位を含め30単位以上とする。
2. 「中学校教諭一種免許状（国語）」「中学校教諭一種免許状（英語）」「高等学校教諭一種免許状（国語）」「高等学校教諭一種免許状（書道）」「高等学校教諭一種免許状（英語）」所有者で、「中学校教諭専修免許状（国語）」「中学校教諭専修免許状（英語）」「高等学校教諭専修免許状（国語）」「高等学校教諭専修免許状（書道）」「高等学校教諭専修免許状（英語）」を取得しようとする者は、○印の科目から計24単位以上を修得すること。
3. 「中学校教諭一種免許状（国語）」「中学校教諭一種免許状（英語）」「高等学校教諭一種免許状（国語）」「高等学校教諭一種免許状（書道）」「高等学校教諭一種免許状（英語）」を所有していない者は、四国大学文学部で取得することが可能である。学部の履修要綱や時間割を研究し、受講可能であれば、履修できる。
4. 網かけ部分は、文学研究科独自の特徴的な科目である。
5. 文学研究科においては、他専攻の科目を10単位を限度として、修了に必要な科目に含めることができる。これらを履修する際には、指導教官及び当該科目担当者の許可を受けなければならない。
6. 8単位を超えない範囲で、他の研究科の授業科目を履修することができる。これらを履修する際には、指導教官及び当該科目担当者の許可を受けなければならない。また、このうち4単位までを上記5に示した10単位の内に含むことができる。

授業科目及び単位数

博士前期課程

専門分野	担当授業科目名	必修	選択	教職専修免許		税務・会計 エキスパート	数理・データ サイエンス・ AIエキスパート	備考
				商業	情報			
企業経営学分野	経営学特論		2	○		○		
	経営史特論		2					
	経営管理特論		2	○		○		
	財務管理特論		2	○		○		
	会計学特論		2	○		◎		
	管理会計特論		2	○		◎		
	労務管理特論		2	○				
	経営戦略特論		2	○				
	国際経営特論		2	○				
	マーケティング特論		2	○				
	生産管理特論		2					
	スポーツビジネス特論		2					
	経済学特論		2	○				
	税法特論Ⅰ		2				◎	
	税法特論Ⅱ		2				◎	
会社法特論		2				○		
金融特論		2	○					
公共経営学分野	地域経営特論		2			○		
	都市経営特論		2					
	地域行政課題特論		2					
	自治体財政特論		2					
	公会計特論		2				○	
	租税政策特論		2				◎	
	公共経済学特論		2					
	地域経済政策特論		2					
	地方制度史特論		2					
	統計データ分析特論		2					□
	統計学特論		2	○				◎
	まちづくり特論		2			○		○
情報学分野	経営情報システム特論		2					
	eビジネス特論		2					
	人工知能（AI）特論		2		○		◎	
	数理情報学特論		2		○		◎	
	データサイエンス特論		2		○		◎	
	コンピュータアーキテクチャ特論		2		○		○	
	組み込みシステム特論		2		○			
	映像メディア通信・信号処理特論		2		○			
	ソフトウェア特論		2		○			
	データベース特論		2		○			□
	情報ネットワーク特論		2		○			○
	情報セキュリティシステム特論		2					
	画像処理特論		2		○			○
	コンピュータグラフィックス特論		2		○			
コンピュータシミュレーション特論		2		○			□	
メディア創造特論		2		○				
特別演習Ⅰ		2						池田充郎、白井正樹、小笠原章、尾崎圭司、喜多三佳、辻岡 卓、殿崎正芳、長沼次郎、萩原八郎、藤井一郎、細川康輝、水口勝夫、山本耕司、稲倉典子、近藤明子
特別演習Ⅱ		2						
特別演習Ⅲ		2						
特別演習Ⅳ		2						
計		8	90					

- ・「高等学校教諭一種免許状（商業）」「高等学校教諭一種免許状（情報）」所有者で、「高等学校教諭専修免許状（商業）」「高等学校教諭専修免許状（情報）」を取得しようとする者は、○の科目から計24単位以上を修得すること。
- ・「税務・会計エキスパート」を取得しようとする者は、◎の科目10単位、○の科目から2単位以上、計12単位以上を修得すること。
- ・「数理・データサイエンス・AIエキスパート」を取得しようとする者は、◎の科目8単位、□の科目から2単位以上、○の科目から2単位以上、計12単位以上を修得すること。

授業科目及び単位数

専門分野	授業科目名	必修	選択	教職専修免許						備考
				栄養	小	幼	中保	高保	養護	
基礎科目	人間発達学特論	2		○			○	○	○	
	健康生活科学特論	2		○			○	○	○	
保健学分野	学校保健学特論		2				○	○		
	養護実践学特論		2						○	
	保健衛生学特論		2				○	○	○	
	保健衛生学特論演習		2				○	○	○	
	人間健康加齢学特論		2				○	○	○	
	精神保健学特論		2				○	○	○	
	精神保健学特論演習		2				○	○	○	
	発達心理学特論		2			○	○	○	○	
	発達心理学特論演習		2			○	○	○	○	
	臨床心理学特論		2			○	○	○	○	
	臨床心理学特論演習		2				○	○	○	
	食育特論		2	○						
	家族関係学特論		2						○	
児童発達教育分野	発達教育学特論Ⅰ		2		○	○				
	発達教育学特論Ⅱ		2		○	○	○	○	○	
	幼児教育学特論		2			○				
	幼年期総合研究演習		2			○				
	幼児と人間関係特論演習		2			○				
	子どもと環境特論演習		2			○				
	子どもと絵本特論演習		2			○				
	幼児の健康と運動特論演習		2			○				
	子どもと表現特論演習		2			○				
	特別支援教育学特論		2			○	○			
	学校カウンセリング特論		2	○	○	○				
	教育情報処理特論		2	○	○	○	○	○	○	
	教育情報処理特論演習		2		○	○				
	国語教育学特論		2			○				
	算数教育学特論		2			○				
	生活科教育学特論		2			○				
	社会科教育学特論		2			○				
理科教育学特論		2			○					
教育実践研究特論		2			○	○				
現代教育課題研究特論		2			○	○				
芸術表現教育特論		2			○					

専門分野	授業科目名	必修	選択	教職専修免許						備考
				栄養	小	幼	中保	高保	養護	
健康 生活 科 学 分 野	デザイン表現特論		2							
	デザイン表現特論演習		2							
	イラストレーション特論		2							
	デジタルデザイン特論		2							
	ファインアート特論		2							
	栄養教育特論		2	○						
	健康栄養学特論Ⅰ		2	○						
	健康栄養学特論Ⅱ		2	○						
	健康栄養学特論Ⅲ		2	○						
	健康栄養学特論Ⅳ		2	○						
	健康栄養学特論演習		2	○						
	食品安全管理特論		2	○						
	食品安全管理特論演習		2	○						
	臨床栄養学特論		2	○						
	実践給食経営管理学		2	○						
	スポーツ栄養学実践特論Ⅰ		2							
	スポーツ栄養学実践特論Ⅱ		2							
	健康栄養情報学特論Ⅰ		2	○			○	○	○	
	健康栄養情報学特論演習Ⅰ		2	○			○	○	○	
	健康栄養情報学特論Ⅱ		2							
健康栄養情報学特論演習Ⅱ		2								
特別研究Ⅰ	2			有内 則子、飯島 美夏、上岡 千世、上岡 義典、岡崎 貴世、 奥村 英樹、小野 健司、鎌田智英実、芝崎 良典、下坂 剛、 曾川美佐子、高橋 啓子、高橋 秀樹、田中 裕子、高村 茂、 中岡 泰子、西岡かおり、板東 絹恵、村上亜弥子						
特別研究Ⅱ	2									
特別研究Ⅲ	2									
特別研究Ⅳ	2									
計	12	110								

1. 修了に必要な修得単位数は、基礎科目4単位、特別研究8単位を含め30単位以上とする。
2. 「中学校教諭一種免許状(保健)」、「高等学校教諭一種免許状(保健)」、「養護教諭一種免許状」、「小学校教諭一種免許状」、「幼稚園教諭一種免許状」、「栄養教諭一種免許状」所有者で、「中学校教諭専修免許状(保健)」、「高等学校教諭専修免許状(保健)」、「養護教諭専修免許状」、「小学校教諭専修免許状」、「幼稚園教諭専修免許状」、「栄養教諭専修免許状」を取得しようとする者は、○印の科目から、それぞれ24単位以上を修得すること。
3. 8単位を超えない範囲で、他の研究科の授業科目を履修することができる。これらを履修する際には、指導教官及び当該科目担当者の許可を受けなければならない。履修した授業科目について修得した単位は、4単位を限度として単位数に含めることができる。

授業科目及び単位数

専門分野	授業科目名	配当 年次	単位数		授業形態			高専免 看護	備 考
			必修	選択	講義	演習	実習		
共通科目	看護ヘルスアセスメント	1 後		2	○			○	
	身体機能・病態学	1 前		2	○			○	
	看護研究方法論	1 前	2		○			○	
	地域のヘルスサイエンス	1 後		2	○			○	
	看護理論	1 後		2	○			○	
	看護倫理	1 前		2	○			○	
	看護教育論	1 後		2	○			○	
	看護情報論	1 後		2	○			○	
生活支援看護分野	地域看護学特論	1 前		* 2	○			○	
	地域看護学演習 I	1 前		* 2		○		○	
	地域看護学演習 II	1 後		* 2		○		○	
	地域看護学演習 III	2 前		2		○		○	
	高齢者看護学特論	1 前		* 2	○			○	
	高齢者看護学演習 I	1 前		* 2		○		○	
	高齢者看護学演習 II	1 後		* 2		○		○	
	高齢者看護学演習 III	2 前		2		○		○	
臨床看護実践分野	成人看護学特論	1 前		* 2	○			○	
	成人看護学演習 I	1 前		* 2		○		○	
	成人看護学演習 II	1 後		* 2		○		○	
	成人看護学演習 III	2 前		2		○		○	
	精神看護学特論	1 前		* 2	○			○	
	精神看護学演習 I	1 前		* 2		○		○	
	精神看護学演習 II	1 後		* 2		○		○	
	精神看護学演習 III	2 前		2		○		○	
	小児看護学特論	1 前		* 2	○			○	
	小児看護学演習 I	1 前		* 2		○		○	
	小児看護学演習 II	1 後		* 2		○		○	
	小児看護学演習 III	2 前		2		○		○	
	母性看護学特論	1 前		* 2	○			○	
	母性看護学演習 I	1 前		* 2		○		○	
	母性看護学演習 II	1 後		* 2		○		○	
	母性看護学演習 III	2 前		2		○		○	
看護管理学特論	1 前		* 2	○			○		
看護管理学演習 I	1 前		* 2		○		○		
看護管理学演習 II	1 後		* 2		○		○		
看護管理学演習 III	2 前		2		○		○		

専門分野	授業科目名	配当年次	単位数		授業形態			高専免 看護	受胎調節 実地 指導員	備考
			必修	選択	講義	演習	実習			
助産学分野	助産学特論Ⅰ	1前		*2	○				○	
	助産学特論Ⅱ	1前		*2	○				○	
	助産学特論Ⅲ	1前		*1	○				○	
	助産学特論Ⅳ	1前後		*2	○				○	
	助産学特論Ⅴ	1前後		*1	○					
	助産学特論Ⅵ	1後		*1	○				○	
	助産学特論Ⅶ	1前後		*2	○					
	助産学演習Ⅰ	1前後		*2		○				
	助産学演習Ⅱ	1前		*1		○				
	助産学演習Ⅲ	1前後		*2		○			○	
	助産学演習Ⅳ	1後		*1		○				
	助産学実践演習Ⅰ	1後		*2		○			○	
	助産学実践演習Ⅱ	1前後		*1		○				
	助産学実践演習Ⅲ	1後		*1		○				
	助産学実践演習Ⅳ	1後		*2		○				
	助産学実践演習Ⅴ	1後		*1		○				
	助産学実践演習Ⅵ	1後		*1		○				
	助産学実践演習Ⅶ	1前後		*1		○				
	助産学実習Ⅰ	1後		*1			○			
	助産学実習Ⅱ	1後		*1			○		○	
	助産学実習Ⅲ	1後		*1			○		○	
	助産学実習Ⅳ	2前後		*7			○		○	
助産学実習Ⅴ	2前後		*2			○				
助産学実習Ⅵ	2後		*1			○		○		
	特別研究Ⅰ		2			○		池田恵美子、磯谷 俊明、檀原いづみ 辻 京子、中井 大輔、西田 絵美 藤代 知美、松尾 恭子、鈴木 智子 久保 幸子、栗本佐知子 (非常勤講師)		
	特別研究Ⅱ		2			○		小川 佳代、榮 玲子		
	特別研究Ⅲ		2			○				
	特別研究Ⅳ		4			○				
	計		12	109						

共通科目12単位以上、専門科目8単位以上、特別研究10単位を含め30単位以上を修得すること。

- 1 *印の科目については、専攻する分野のいずれかの領域のものを必修とする。
- 2 助産師国家試験を受けようとする者は、*印の選択科目を必修とする。
- 3 高等学校教諭専修免許状（看護）を取得しようとする者は、○印科目から24単位以上修得すること。